

## II 受診について

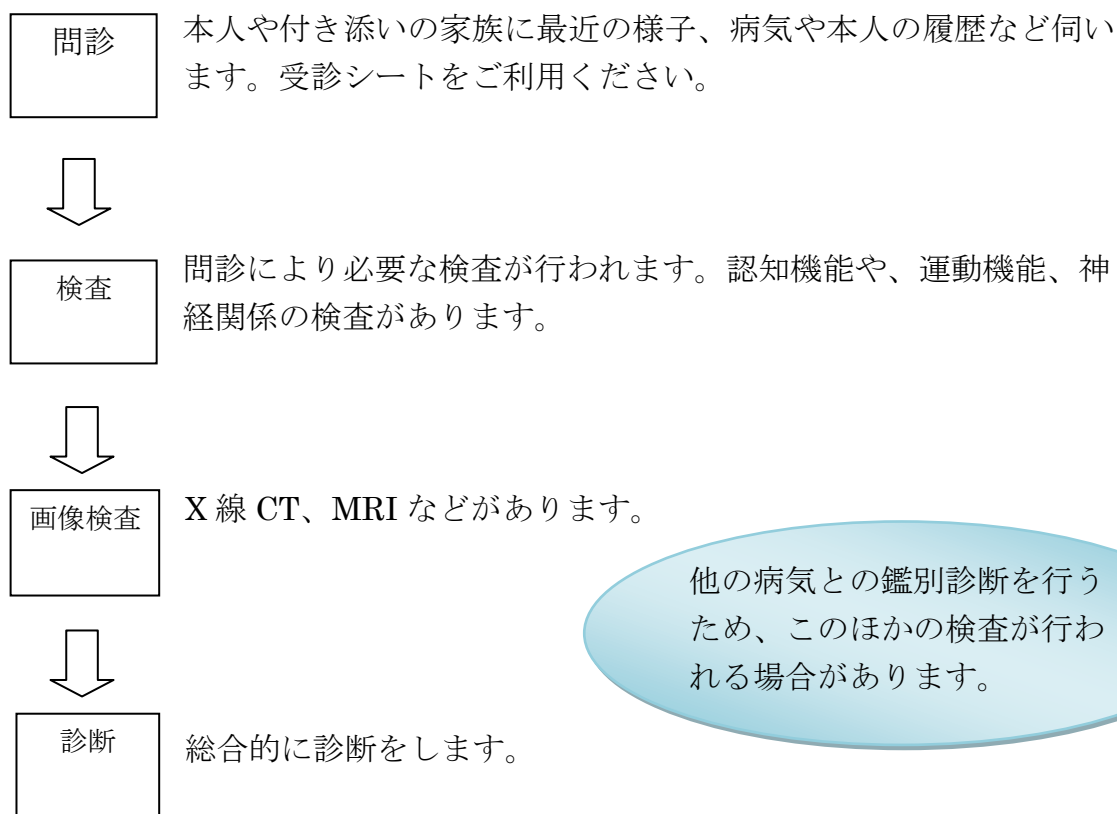
### 1 受診について

若年性認知症は、受診が遅れがちです。まずは、佐久市役所またはもよりの地域包括支援センターにご相談ください。

更には、主治医のいる方は主治医と相談し、専門医を紹介してもらう方法もあります。

受診にあたっては、受診シート（メモ）をご利用ください。（P.5 参照）

#### 《一般的な受診の流れ》



### 2 診断されたら

治療や、日常生活、仕事面など含めて今後の方針など家族含めて主治医に相談していきましょう。保健師など専門家に入ってもらっても大切です。

職場に関しては、状況によりますが産業医、職場の上司や同僚などにも理解してもらっても大切です。

### 3 各種制度の活用

若年認知症と診断されたら、本人や家族の負担軽減のためにも医療の助成や福祉サービスなど必要な手続きをしましょう。支援のための様々な制度があります。

#### 本人の気持ち、家族の気持ち

本人は自分の中の変化に気づき、悩み苦しみ不安に思っています。やり場のない不安や悲しみを周囲の方にはできるだけ理解し、環境の調整や接し方に配慮しましょう。

また、家族も同様で、なかなか、最初は受け入れがたく、本人に当たってしまうこともあります。行政や職場、医療や福祉などの関係者に相談し、家族だけで抱え込まないことです。

更には、職場への相談はなかなか迷うところです。仕事の失敗を防ぎ、継続するためにも、良き上司などに相談し適正な仕事への配置、周りの理解など得られるようにすることも大切です。



資料 診察時、下記のようなことが参考になります。

あらかじめ答えられるようにしていくと良いでしょう。

### 受診シート (メモ)

記入年月日 年 月 日

記入者氏名 続柄

1 受診目的

- (1) 鑑別診断 (認知症か、どのタイプの認知症か)
- (2) 認知症の状況と治療
- (3) 日常生活についての相談
- (4) 要介護認定の医師の意見書作成依頼
- (5) その他

2 家族の状況 (独居 同居 )

家族構成

3 今かかっている病気

病名・医療機関、主治医・いつから・治療の様子

病名	医療機関、主治医	いつから	治療、服薬状況

4 以前かかった主な病気 (病名と年齢)

5 健康食品や薬品、嗜好品、アルコールなど良くとっているもの

6 今回の気になる症状や出来事 (いつから)

7 困っていること

8 本人の歴史 (住居の変遷・学歴・職歴・趣味など)

9 その他